## 自己点検・評価 I ~Ⅲ 年度別スケジュール一覧(2025~2030 年度)

1次・・・学科長、専攻主任、課室長 2次・・・学部長、部局館長 3次・・・執行部

年度	自己点検·評価 I (計画·報告·対応策)	自己点検・評価Ⅱ(学修成果の測定・改善)	自己点検・評価皿(方針・体制の点検評価)
2025 年度	7~9月:外部評価委員意見対応策検討(1·2次) 10月末:2026年度事業計画策定(1·2次) 2026年2~3月:外部評価委員会開催(2024~ 2025年度評価)⇒資料:「2025年度自己点検・評価 I (3次)報告書」及び「自己点検・評価Ⅲ(3次)報告書	学マネジメント委員会で報告) 【任意実施】 ① 2年次基礎学力調査 ② 4年次卒論調査 ③ DP ルーブリック(2年次と4年次) ⑥ DP ルーブリック(研究科:1年次と2年次)	【点検期間①】2024~2025 年度 2026 年 2 月上旬:3 次レベル報告締切 ⇒「自己点検・評価Ⅲ(3次)報告書」を 2025 年度外部評価委員会の資料とする。 2026 年 4 月~:対応策検討(1・2次) ⇒2027 年度以降の計画への反映検討
2026 年度	3~4月:2025年度事業報告作成(1·2次) 4~7月:2026年度自己点検·評価 I (3次)報告書作成 7~9月:報告書対応策検討(1·2次) 7~9月:外部評価委員意見対応策検討(1·2次) 10月末:2027年度事業計画策定(1·2次) 2027年2~3月:外部評価委員会(2025年度評価) ⇒資料:「2026年度自己点検·評価 I (3次)報告書」	<ul> <li>【実施】</li> <li>① 2年次基礎学力調査</li> <li>② 4年次卒論調査</li> <li>③ DP ルーブリック(2 年次と 4 年次)</li> <li>④ 学修行動/学修成果アンケート</li> <li>⑤ 修士論文ルーブリック(1 年次と修論提出時)</li> <li>⑥ DP ルーブリック(研究科:1 年次と 2 年次)</li> <li>※報告書作成</li> </ul>	(実施なし/点検期間②開始)
2027 年度	2028 年 2~3 月:外部評価委員会(2026~2027年 度評価)⇒資料:「2027年度自己点検・評価 I (3次)報 告書」及び「自己点検・評価Ⅲ(3次)報告書(2026~20	学マネジメント委員会で報告) 【任意実施】 ① 2年次基礎学力調査 ② 4年次卒論調査	【点検期間②】2026~2027 年度 2028 年 2 月上旬:3 次レベル報告締切 ⇒「自己点検・評価Ⅲ(3次)報告書」を 2027 年度外部評価委員会の資料とする。 2028 年 4 月~:対応策検討(1・2 次) ⇒2029 年度以降の計画への反映検討
2028 年度	7~9 月:外部評価委員意見対応策検討(1·2 次) 10 月末:2029年度事業計画策定(1·2 次) 2029 年 2~3 月:外部評価委員会(2027 年度評価)	【実施】 ① 2年次基礎学力調査 ② 4年次卒論調査 ③ DP ルーブリック(2年次と4年次) ④ 学修行動/学修成果アンケート ⑤ 修士論文ルーブリック(1年次と修論提出時) ⑥ DP ルーブリック(研究科:1年次と2年次) ※報告書作成	(実施なし/点検期間③開始)
2029 年度	2030年2~3月:外部評価委員会(2028~2029年度評価)⇒資料:「2029年度自己点検・評価 I (3次)報告書」及び「自己点検・評価Ⅲ(3次)報告書(2028~20	学マネジメント委員会で報告) 【任意実施】 ① 2年次基礎学力調査 ② 4年次卒論調査	【点検期間③】2028~2029 年度 2030年2月上旬:3次レベル報告締切 ⇒「自己点検・評価皿(3次)報告書」を 2029 年度外部評価委員会の資料とする。 2030年4月~:対応策検討(1・2次) ⇒2031年度以降の計画への反映検討
2030 年度	⇒資料:「2030年度自己点検・評価 I (3次)報告書」	【実施】 ① 2年次基礎学力調査 ② 4年次卒論調査 ③ DP ルーブリック(2 年次と 4 年次) ④ 学修行動/学修成果アンケート ⑤ 修士論文ルーブリック(1 年次と修論提出時) ⑥ DP ルーブリック(研究科:1 年次と 2 年次) ※報告書作成	(次期点検期間開始予定)